

信州大学医学部附属病院 産婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2018年4月16日

子宮頸部腫瘍における細胞間接着分子の発現と悪性度に関する検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	3997
研究課題名	子宮頸部腫瘍における細胞間接着分子の発現と悪性度に関する検討
所属(診療科等)	産婦人科
研究責任者(職名)	井田耕一(診療助教)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2023年3月31日
研究の意義、目的	子宮頸部腫瘍の悪性度や組織型に応じてβカテニンという細胞接着分子の発現の変化を解析し、主に子宮頸部腺癌の予後予測や治療に有用となるか解析する試みです。
対象となる患者さん	1996年1月1日から2018年2月28日の期間に信州大学医学部附属病院で手術を行い、子宮頸部腫瘍の病理診断が確定した患者様です。
利用する診療記録／検体	年齢、組織型、病期(TNM分類、FIGO分類)、既往歴、子宮頸部細胞診結果、手術日、手術式、腹水細胞診結果、術後治療、転移の有無とその範囲、再発確認日、再発後治療、最終生存確認日、死亡確認日 / 病理組織標本(子宮頸部)
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、組織標本の特殊染色結果等と各種診療記録との関連を比較・検討します。
共同研究機関名	本研究は、信州大学のみで実施されます。
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 井田耕一(産婦人科・診療助教) 電話:0263-37-2719(事務局)

既存の検体や診療記録を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点

については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。